



人と、地域と、未来をむすぶ

十六銀行

十六アジアレポート 2025 年 10 月号

JUROKU ASIA REPORT OCTOBER 2025

2025 年 10 月 1 日 発行 十六銀行 ソリューション営業部 海外サポート室

目 次

1. ベトナム:「ハノイ、脱ガソリン車への挑戦 ～ガソリン車(バイク)禁止令が巻き起こす波紋と EV 化への道筋～」
ハノイ駐在員事務所 長谷川晃照

2. 為替相場情報

本書中の情報は情報提供のみを目的として作成されたものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては全てお客様御自身でご判断くださいますよう、宜しくお願い申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行及び執筆者はその正確性を保証するものではありません。また、本書中の情報は、法律上、会計上、税務上の助言を含むものではありません。法律上、会計上、税務上の助言を必要とされる場合は、それぞれの専門家にご相談ください。

1. ベトナム:「ハノイ、脱ガソリン車への挑戦 ～ガソリン車(バイク) 禁止令が巻き起こす波紋と EV 化への道筋～」

ハノイ駐在員事務所 長谷川晃照

ハノイの街は今、雨季を迎えています。スコールに見舞われるたびに渋滞に拍車がかかり、タクシーやバイクの配車サービス※1 が機能不全に陥る光景が日常となっています。こうしたサービスを利用しようとしても、「looking for a ride」(車両を探している)の文字がスマートフォン画面に虚しく表示され続け、途方に暮れることもあります。

ハノイは、交通渋滞やそれに伴う環境負荷の増大など、さまざまな問題を抱えています。そこでベトナム政府は、ハノイの市内交通のあり方を一変させる政策を打ち出しました。

※1 スマートフォンのアプリを使って、自動車やバイクをタクシーのように手軽に呼び出すサービス。

■段階的に進むガソリンバイクとガソリン車の乗り入れ禁止

2025 年 7 月 12 日、ファム・ミン・チン首相は政府指令 No. 20/CT-TTG を発出し、2026 年 7 月 1 日以降、ハノイ環状 1 号線内へのガソリンバイクおよびガソリンスクーターの乗り入れを禁止する方針を示しました。この規制は、2028 年 1 月 1 日には、その周囲を走る環状 2 号線の内側へと範囲が拡大され、自家用ガソリン車の利用も制限の対象となります。さらに 2030 年以降は、規制区域がさらに外側を走る環状 3 号線(未完成区間あり)内の地域にまで拡大される予定です。環状 3 号線の 1 周は約 65km なので、東京の山手線(1 周約 34.5km)の内側よりはるかに広い地域が規制の対象となります。この大胆な政策転換の背後には明確な目的があります。一つは、公共交通機関の迅速な構築を促し、ハノイ市内の交通渋滞を緩和すること。そしてもう一つは、車両の増加を抑制し、大都市における環境に優しい交通システムの利用を促進することです。特に PM2.5 などの大気汚染問題が深刻なハノイにおいて、運輸部門からの排出ガス削減は喫緊の課題と認識されています。

しかし、この発表を受けて、多くの疑問と懸念が浮上しています。わずか 1 年という短期間で、これほど大規模な政策転換に社会が適応できるのでしょうか。現在ハノイを走行する数百万台のガソリンバイクを、すべて電動バイクに置き換えるだけの車両供給体制が整っているのか。電動バイクの充電ステーションの整備は間に合うのか。最近ガソリンバイクを購入したばかりの人々への補償や支援策はあるのか。公共交通機関の拡充は計画通りに進むのか。そして、Grab バイク(Grab 社提供のバイク・タクシー配車サービス)で生計を立てている多くの人々に対するフォローアップはどのように行われるのか…。解決すべき課題は山積しています。

■中古車市場への影響と EV 化促進の動き

ガソリンバイク・ガソリン車乗り入れ禁止の報道は、ハノイの中古バイク市場に早速大きな影響を与えています。報道によれば、市内の多くの中古バイク販売店において中古ガソリンバイクの価格が下落し、売却希望者が購入希望者を上回る日が続いているようです。

政府と企業が連携し、電動車(EV)への移行を強力に後押しする動きも見られます。ベトナム最大の

コングロマリットであるビンググループ系の GSM グリーン・アンド・スマート・モビリティ（GSM 社、ブランド名 “Xanh SM”）は、同社のウェブサイトから EV を購入する人に対して、ベトナムの主要銀行 12 行（BIDV、VietcomBank、VietinBank、MB、Techcombank、VPBank、HDBank、Sacombank、TPBank、MSB、ロットファイナンス、新韓ファイナンス）が協力協定を締結し、EV への手厚い乗り換え支援を提供すると発表しました。具体的には、GSM 社のウェブサイトから EV を購入するハノイナンバー所有者に対して、金融機関を通じて低金利ローンが提供されるという内容です。当初 3 年間は、個人は年利 3%、事業者は 4% で EV 購入資金を調達できるようです。市中金融機関の 1 年ものの定期預金金利が 5% 前後であることを考慮すると、政府・企業・銀行が一体となって、EV 化に相当な力を入れていることがうかがえます。

さらに、二輪車のナンバープレート登録料は車両価格の 2% となっていますが、GSM 社は、ハノイ居住者が電動バイクを購入する際は、このナンバープレート登録料を全額肩代わりするようです。これらの優遇策は、ガソリン車（バイク）からの移行を促すための強力なインセンティブとなりうるものの、先述の多くの疑問と懸念を払拭するには至っていません。

■環境改善への期待と残された課題

環境改善への期待と残された課題 世界銀行が 2022 年に公表した資料によれば、ハノイ地域において PM2.5 の削減効果が最も高いとされるのは運輸部門です。その資料では、電動バイクの使用、EV の導入、EURO5 または EURO6 規格の車両導入、ディーゼルバスのクリーンエネルギー車への置き換えなどが、具体的な対策として挙げられています。興味深いことに、ハノイの大気中に含まれる PM2.5 のうち、地元起源のものは約 3 分の 1 に過ぎず、残りの大部分は、ハノイ首都圏（ハノイ市を除く）/ 紅河デルタ地域、ベトナム国内の他省、さらには国外（越境汚染）、国際海運、自然起源など、広範囲から運ばれてきたものであることが示されています。このデータは、ハノイ市内でのガソリン車（バイク）規制だけでは、大気汚染問題の抜本的な解決には至らないことを示唆しており、周辺地域や国際的な協力も不可欠であることを浮き彫りにしています。

■おわりに

おわりにハノイのガソリン車（バイク）禁止令は、都市の環境改善と持続可能な交通システムの実現を目指すうえで重要な試金石となります。しかし、その実現への道のりは平坦ではありません。この改革を成功に導く鍵は、政府や自治体の実効性のある政策はもちろん、民間企業、そして市民一人ひとりの理解と協力にあると考えます。



【ハノイ市内における道路の混雑状況】

2. 為替相場情報

(1) 人民元―円為替相場(中国人民銀行公表仲値)

(単位: 1 人民元当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
8月25日	20.62706	8月26日	20.68509	8月27日	20.66543	8月28日	20.66372	8月29日	20.64921
9月1日	20.68680	9月2日	20.66628	9月3日	20.83116	9月4日	20.78484	9月5日	20.83681
9月8日	20.86115	9月9日	20.71251	9月10日	20.71508	9月11日	20.72024	9月12日	20.71981
9月15日	20.76973	9月16日	20.74215	9月17日	20.61431	9月18日	20.66286	9月19日	20.80040
9月22日	20.80732	9月23日	20.78656	9月24日	20.76973	9月25日	20.88337	9月26日	21.04200



上記表、及びグラフはこの公表仲値を便宜的に1人民元当たりの日本円へ換算し直した相場です。

そのため、正式な人民元相場が必要な場合は、中国人民銀行にお問い合わせ下さい。

(2) ドルー円為替相場(当行公表仲値)

(単位: 1ドル当たりの日本円)

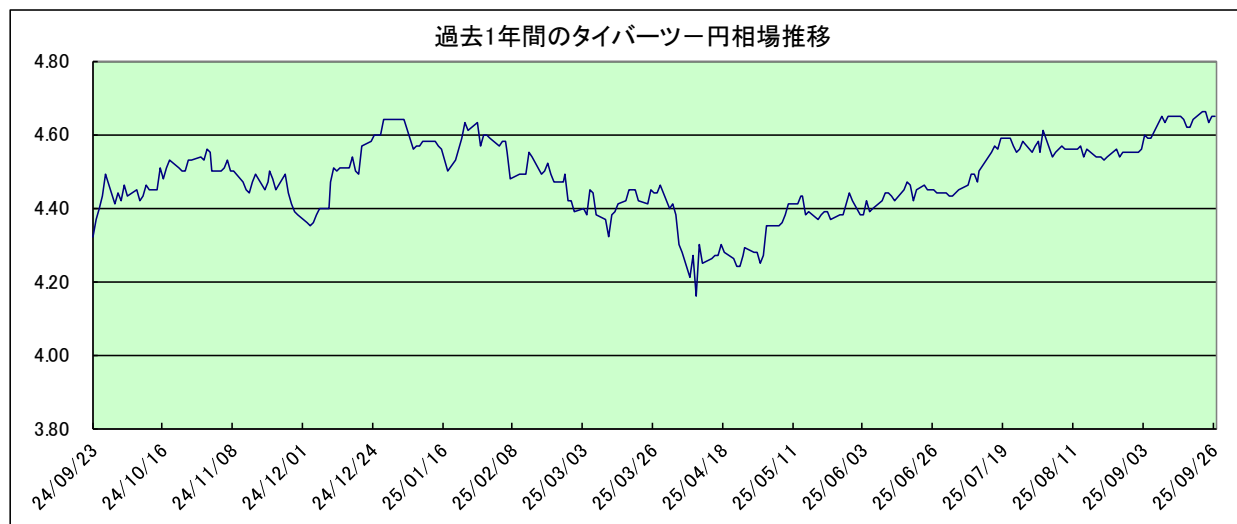
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
8月25日	147.45	8月26日	147.16	8月27日	147.55	8月28日	147.42	8月29日	146.92
9月1日	147.28	9月2日	147.34	9月3日	148.79	9月4日	148.02	9月5日	148.25
9月8日	148.47	9月9日	147.37	9月10日	147.52	9月11日	147.56	9月12日	147.30
9月15日	-	9月16日	147.53	9月17日	146.55	9月18日	146.98	9月19日	148.05
9月22日	148.29	9月23日	-	9月24日	147.85	9月25日	148.77	9月26日	149.79



(3) タイバーツ-円為替相場(当行公表仲値)

(単位: 1バーツ当たりの日本円)

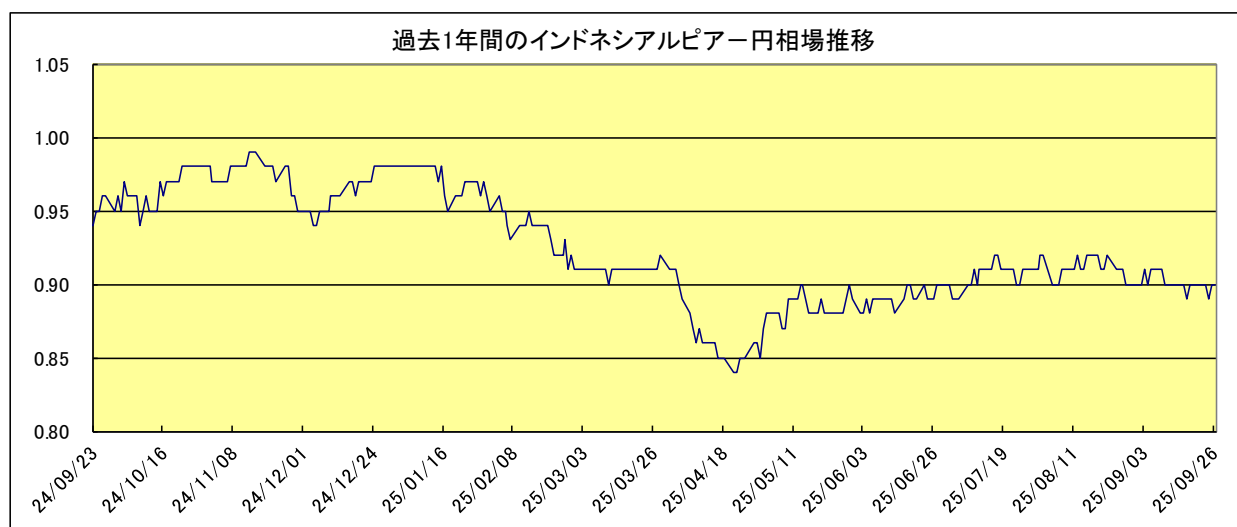
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
8月25日	4.5600	8月26日	4.5400	8月27日	4.5500	8月28日	4.5500	8月29日	4.5500
9月1日	4.5500	9月2日	4.5600	9月3日	4.6000	9月4日	4.5900	9月5日	4.5900
9月8日	4.6300	9月9日	4.6500	9月10日	4.6300	9月11日	4.6500	9月12日	4.6500
9月15日	-	9月16日	4.6400	9月17日	4.6200	9月18日	4.6200	9月19日	4.6400
9月22日	4.6600	9月23日	-	9月24日	4.6300	9月25日	4.6500	9月26日	4.6500



(4) インドネシアルピア-円為替相場(参考値)

(単位: 100ルピア当たりの日本円)

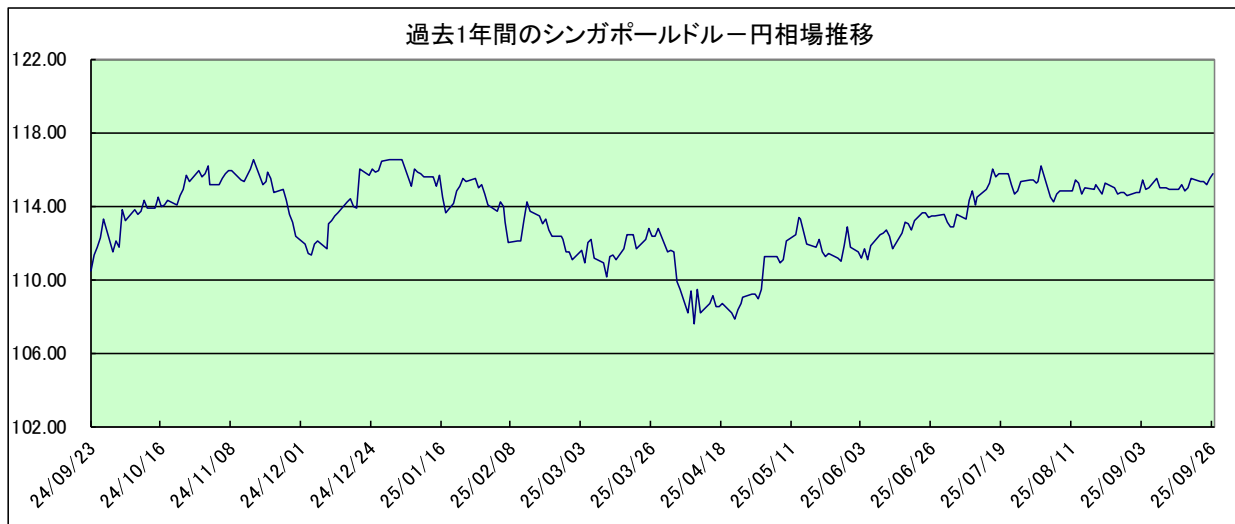
(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
8月25日	0.9100	8月26日	0.9100	8月27日	0.9100	8月28日	0.9000	8月29日	0.9000
9月1日	0.9000	9月2日	0.9000	9月3日	0.9100	9月4日	0.9000	9月5日	0.9100
9月8日	0.9100	9月9日	0.9100	9月10日	0.9000	9月11日	0.9000	9月12日	0.9000
9月15日	-	9月16日	0.9000	9月17日	0.8900	9月18日	0.9000	9月19日	0.9000
9月22日	0.9000	9月23日	-	9月24日	0.8900	9月25日	0.9000	9月26日	0.9000



(5) シンガポールドル＝円為替相場(当行公表仲値)

(単位: 1ドル当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
8月25日	114.9400	8月26日	114.6100	8月27日	114.7000	8月28日	114.6900	8月29日	114.5300
9月1日	114.7400	9月2日	114.7100	9月3日	115.3900	9月4日	114.9100	9月5日	115.0200
9月8日	115.5100	9月9日	114.9400	9月10日	114.9400	9月11日	115.0200	9月12日	114.8700
9月15日	-	9月16日	115.1400	9月17日	114.8300	9月18日	114.9900	9月19日	115.4600
9月22日	115.3100	9月23日	-	9月24日	115.1100	9月25日	115.5300	9月26日	115.7600



(6) ベトナムドン＝円為替相場(参考値)

(単位: 1000ドン当たりの日本円)

(月)		(火)		(水)		(木)		(金)	
8月25日	5.5900	8月26日	5.5900	8月27日	5.5900	8月28日	5.5800	8月29日	5.5600
9月1日	5.5800	9月2日	5.5900	9月3日	5.6400	9月4日	5.6000	9月5日	5.6100
9月8日	5.6200	9月9日	5.5700	9月10日	5.5800	9月11日	5.5800	9月12日	5.5700
9月15日	-	9月16日	5.5900	9月17日	5.5500	9月18日	5.5600	9月19日	5.6000
9月22日	5.6100	9月23日	-	9月24日	5.5900	9月25日	5.6200	9月26日	5.6700

